

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025 年 6 月 16 日

山梨県知事
長崎 幸太郎 殿

提出者
住 所 山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1727-1
氏 名 テルモ株式会社 甲府工場
甲府工場長 桜田俊道
電話番号 055-275-7111(代表)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2024 年度の産業
廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	テルモ株式会社 甲府工場
事業場の所在地	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1727-1
事業の種類	医療用機械器具製造業（医薬品・医療用具の製造） 産業分類 No.2741
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	2024年4月1日から 2025年3月31日まで

産業廃棄物処理計画における目標値

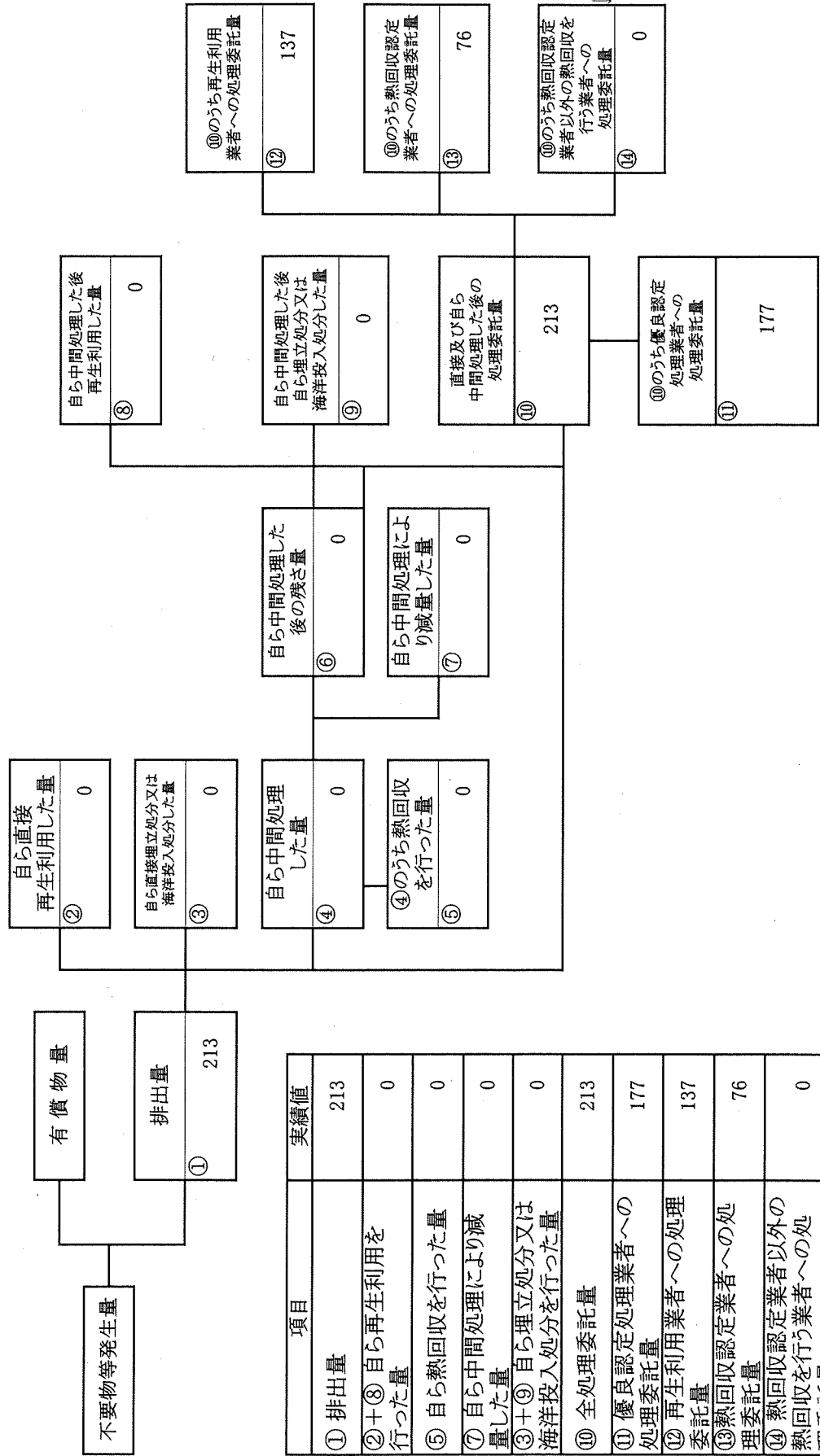
項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	別紙のとおり	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり

※事務処理欄

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック)	
不要物等発生量	有償物量	自ら直接再生利用した量	②
		0	
	排出量	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③
		0	
	①	748	
① 排出量	実績値	748	
②+⑧ 自ら再生利用を行った量		0	
⑤ 自ら熱回収を行った量		0	
⑦ 自ら中間処理した量		0	
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量		0	
⑩ 全処理委託量		748	
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量		733	
⑫ 再生利用業者への処理委託量		25	
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量		723	
⑭ 熱回収認定業者以外の処理委託量		0	
⑧ 自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0	
④ 自ら中間処理した量	④	0	
④のうち熱回収を行った量	⑤	0	
⑦ 自ら中間処理による減量した量	⑦	0	
⑨ 自ら中間処理した後、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0	
③ 自ら中間処理した後の再生利用した量	③	0	
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	25	
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	723	
⑩のうち熱回収認定業者以外の処理委託量	⑭	0	
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	733	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃液)



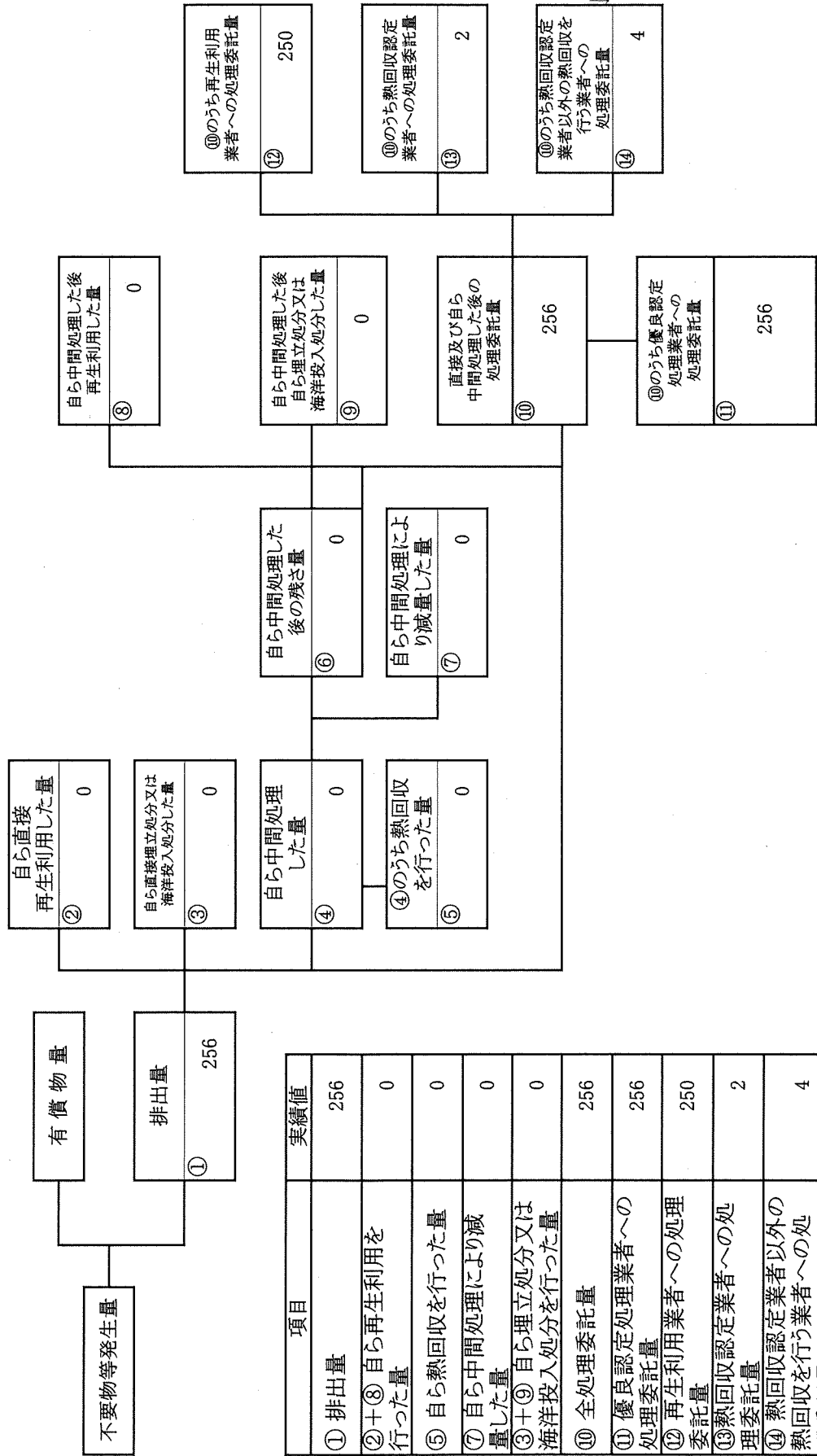
項目	実績値
① 排出量	213
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	213
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	177
⑫ 再生利用業者への処理委託量	137
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	76
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： ガラス屑)	
不要物等発生量		有償物量	
		自ら直接 再生利用した量 ②	0
		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量 ③	0
		排出量 ①	25
		自ら中間処理 した量 ④	0
		④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0
		自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥	0
		自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	0
		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑧	0
		直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 ⑩	25
		⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量 ⑪	24
		⑩のうち再生利用 業者への処理委託量 ⑫	19
		⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬	6
		⑩のうち熱回収認定 業者以外の熱回収を 行う業者への 処理委託量 ⑭	0

項目	実績値
① 排出量	25
②+⑧ 自ら再生利用を 行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減 量した量	0
③+⑨ 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	25
⑪ 優良認定処理業者への 処理委託量	24
⑫ 再生利用業者への処理 委託量	19
⑬ 熱回収認定業者への処 理委託量	6
⑭ 熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 液状汚泥)



計画の実施状況		(産業廃棄物の種類： 脱水汚泥)	
不要物等発生量		有償物量	
		① 排出量	194
		② 自ら直接再生利用した量	0
		③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	0
		④ 自ら中間処理した量	0
		⑤ ④のうち熱回収を行った量	0
		⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0
		⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
		⑧ 自ら中間処理した後に再生利用した量	0
		⑨ 自ら中間処理した後に埋立処分又は海洋投入処分した量	0
		⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	194
		⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	82
		⑫ ⑩のうち再生利用業者への処理委託量	194
		⑬ ⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0
		⑭ ⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

不要物等発生量

有償物量

排出量

①

3

自ら直接再生利用した量

②

0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③

0

自ら中間処理した量

④

0

④のうち熱回収を行った量

⑤

0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥

0

自ら中間処理した後の減量した量

⑦

0

③+④+⑤+⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量

⑧

0

⑧のうち再生利用業者への処理委託量

⑨

0

⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑩

0

⑧のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪

0

⑧のうち再生利用業者への処理委託量

⑫

3

⑧のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬

0

⑧のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭

0

項目	実績値
① 排出量	3
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③+④+⑤+⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	3
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画における目標
(単位：トン)

1. 2024目標・実績 (単位：トン)

		2024年度								
産業廃棄物 排出量 (R6実績)		目標量 (R6計画)	自ら行う産業廃 棄物の再生利用 の量	自ら行う産業廃 棄物の中間処理 の量	自ら行う産業廃 棄物の埋立処分 又は海洋投棄処 分の量	全処理委託量	優良認定処理業 者への処理委託 量	再生処理業者へ の処理委託量	認定熱回収業者 への処理委託量	認定熱回収業者 以外への処理委 託量
廃プラスチック		800	0	0	0	800	800	550	330	0
	汚泥	250	0	0	0	250	150	200	0	0
	液状汚泥	200	0	0	0	200	200	180	20	0
	廃液	350	0	0	0	350	330	260	90	0
	ガラスくず	280	0	0	0	280	280	270	10	0
	木くず	8	0	0	0	8	0	8	0	0
	合計	1,888	0	0	0	1,888	1,760	1,468	450	0

2. 2025目標 (単位：トン)

		2025年度								
		目標量 (R7計画)	自ら行う産業廃棄物の再生利用 の量	自ら行う産業廃棄物の中間処理 の量	自ら行う産業廃棄物の埋立処分 又は海洋投棄処 分の量	全処理委託量	優良認定処理業 者への処理委託 量	再生処理業者へ の処理委託量	認定熱回収業者 への処理委託量	認定熱回収業者 以外への処理委 託量
廃プラスチック 汚泥		750	0	0	0	750	735	0	740	0
	脱水汚泥	210	0	0	0	210	70	210	0	0
	液状汚泥	200	0	0	0	200	200	190	10	0
	廃液	200	0	0	0	200	160	125	75	0
	ガラスくず	25	0	0	0	25	8	3	6	0
	木くず	5	0	0	0	5	0	5	0	0
	合計	1,390	0	0	0	1,390	1,173	533	831	0